

## 運営推進会議開催報告書

下記事業所について、次のとおり運営推進会議を開催したことを報告します。

## 1. 基本情報

事業所名	都筑区医師会ナーシングホーム		
サービス種別	看護小規模多機能型居宅介護		
所在地	横浜市都筑区牛久保西1-20-21		
担当者	石濱 千秋	連絡先	045-913-6321
運営法人	一般社団法人 横浜市都筑区医師会		

## 2. 開催日時・場所

日時	令和 6年 9月 13日13時30分 ~14時	場所	医師会館理事長室(オンラインと併用)
----	-------------------------	----	--------------------

## 3. 出席者

氏名	分野	備考(所属・従事経験など)
木下 均	地域住民の代表者	中川連合町内会 会長
石井 広美(zoom)	当該サービスに知見を有する者	中川地域ケアプラザ 所長
堀元 隆司(zoom)	当該サービスに知見を有する者	堀元歯科医院 院長
小林 雅子(欠)	当該サービスに知見を有する者	小林クリニック 副院長
栗栖 純穂	当該サービスに知見を有する者	センター北 ユア クリニック 院長
菅井 直樹	市の職員又は地域包括支援センターの職員	都筑区役所 高齢者支援課係長
深澤 立(欠)	当該サービスに知見を有する者	都筑区医師会代表理事
石濱 千秋	事業所職員	管理者
青柳 かおる	事業所職員	副管理者
佐藤 康子	事業所職員	看護主任
羽後 みゆき	事業所職員	介護主任
斎藤 美奈子	事業所職員	介護福祉士
後藤 瑞佳	事業所職員	事務
加藤 萌子	事業所職員	事務

#### 4. 活動状況報告

別紙(様式2~4)のとおり

(裏面あり)

#### 5. 活動状況に関する評価・意見・要望

①誤薬について

⇒利用者が増えると、忙しくなりインシデントやアクシデントも増えてしまうので、気をつけてください。

②事例報告について

⇒質問ですが、どのくらいで回復したのか？

③虐待報告について

⇒虐待を受けている利用者は、抵抗できるの？

⇒長期にわたる介護で、ご家族も感情的になってしまう場面あり。月2回の定期的な泊まり利用、レスパイト入院を実施し、妻の介護負担の軽減を図っている状況。ご本人には利用の際、傾聴を継続している。

④看多機を居宅のケアマネもどう使ったらよいか、わかっていない。看多機の強みを地域のケアマネにも、アピールしてしっかり理解してもらえばよいですね。

#### 6. 評価・意見・要望に対する考え・取組

①誤薬について

⇒看護職で検討会開催し、流れ作業になっているのではないかとの意見あり。服薬マニュアルの読み直し実施、服薬一覧表を二人で確認することに変更。

②事例報告について

⇒3週間の泊まり利用で、食事の改善、環境整備、リハビリ等実施し、改善している。現在は週2回の通い、週1回の訪問看護にて、経過良好。

③虐待報告について

⇒長期にわたる介護で、ご家族も感情的になってしまう場面あり。月2回の定期的な泊まり利用、レスパイト入院を実施し、妻の介護負担の軽減を図っている状況。ご本人には利用の際、傾聴を継続している。

④6月に多職種連携オンラインの集いで話しているが、看多機サービスについて伝わりにくい面もあった。ナーシングホームのブランド化、看多機の強みをアピールし広報活動を引き続き行っていきます。利用するのに、こういう人、といった条件はないので、ご相談に応じていきます。

#### 7. 地域からの情報提供

特になし

#### 8. その他特記事項

特になし

※ 会議は原則事業所内で行ってください。  
やむを得ず他の場所で開催する場合、必要に応じて事業所内の見学を行ってください。

活動状況報告書(看護小規模多機能型居宅介護)

1. 基本情報

事業所名	都筑区医師会ナーシングホーム		
所在地	横浜市都筑区牛久保西1-20-21		
担当者	石濱 千秋	連絡先	045-913-6321
運営法人	一般社団法人 横浜市都筑区医師会		

2. 登録者の状況 令和6年 8月

登録者数( 8月 31日現在)	女性	15名	男性	4名	計	19名		
要介護度	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請・区変中
	0名	0名	0名	3名	1名	3名	11名	1名

3. サービス提供回数(会議開催の前月分)

登録者(匿名)	通い	泊まり	訪問	備考(入所日、退所日など)
ア	6	0	11	8 (訪問看護)
イ	19	15	4	26
ウ	8	0	15	2
エ	22	3	8	1
オ	18	0	33	3
カ	0	0	29	18
キ	11	3	13	17
ク	11	0	19	10
ケ	26	23	4	7
コ	11	7	3	5
サ	0	0	9	13
シ	2	2	3	8
ス	11	2	17	6
セ	21	12	10	28
ソ	27	25	6	67
タ	9	2	13	17
チ	11	2	33	0
ツ	8	0	33	5
テ	11	4	25	0
ト				
ナ				
ニ				
ヌ				
ネ				
ノ				
ハ				
ヒ				
フ				
ヘ				
平均	12.21	5.26	15.16	平均要介護度 4.22

(裏面あり)

#### 4. 運営方針

事業所の目標	1.看護・介護の連携強化及び同法人内事業所と一体的に協力体制の維持。 2.安心で安全な質の高いケアの提供を行うために、職員教育を充実させる 3.看多機について普及啓発の継続/地域住民との連携/街づくりへの参画
目標に向けた 具体的取組	1合同カンファレンスの継続、伝言ツールの利用継続等による情報共有 2-1)介護職員の医療的ケアの理解を深める(研修の実施) 2-2)終末期ケアの理解を深める(研修等の実施、外部研修参加等) 3主治医や地域包括支援センター等との連携の強化・情報発信、イベント開催

#### 5. 活動報告

<p>【7月】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・七夕演奏会(7/6)</li> <li>・安全衛生委員会・管理者会議(7/8)</li> <li>・「食べる楽しみを継続するために誤嚥予防を知ろう」講習会開催(7/18)</li> <li>・「知ろう！話そう！つながろう！」参加</li> <li>・運営推進会議・運営会議・喀痰吸引会議・身体拘束/虐待報告検討会議・BCP策定会議・感染症対策委員会(7/25)</li> <li>・アート活動「Kitpas×K-ART」(7/19)</li> <li>・横浜市小規模多機能型居宅介護事業所連絡会参加(7/31)</li> </ul> <p>【8月】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染対策研修参加(8/7)</li> <li>・アート活動「Kitpas×K-ART」(8/16)</li> <li>・運営会議・喀痰吸引会議・身体拘束/虐待報告検討会議・感染症対策委員会(8/29)</li> </ul> <p>毎週水曜日:ヘルパー/看護会議(内2回合同会議/カンファレンス)</p>
--

#### 6. 事故・ヒヤリハット報告

内容	【抗菌剤服用錠数間違い】横浜市報告済 ※服薬内容について、ダブルチェックをしたが、薬が増量になったと思い込み、本来、抗菌剤夕方1錠内服のところを2錠内服した
改善策	※これまで、一人が処方薬一覧表を確認し、もう一人が実際の錠数を確認していたが、二人で処方薬一覧表と配薬された錠数を確認する。 ※服薬マニュアルの再確認(看護師全員)
内容	【車両破損】 左折の際、車の左側下部と縁石が当たり、車両が破損
改善策	※内輪差を意識して運転する

#### 7. 地域への情報提供

<p>・事例報告 嚥下困難の利用者への支援</p>
-------------------------------

#### 8. その他特記事項

特になし
------